



きんさん
燐々

4年生:福祉体験を行いました。

10月17日(金)に4年生が菊陽町社会福祉協議会の方々と民生委員児童委員の方々の協力を得て、福祉体験学習を行いました。今まで動画での学習や講話を通して学んできましたが、今回は実際に体験させていただきました。



体験は、高齢者疑似体験、車いす体験、アイマスク体験の3つです。

車いす体験では実際に乗る側と押す側の体験をしました。普段使うことのない車いすに乗り、笑顔な児童もいましたが、利用する方の気持ちを想像すると「大変そう。」「鬼ごっこできない。」と考えている様子が見られました。

高齢者疑似体験では装具をつけて移動や見え方の体験を行いました。いつもと違う様子の見え方や聞こえ方、動き方に戸惑いながら体験を行っていました。

アイマスク体験では、いつも生活している教室や廊下の移動を行いました。「ここに手すりがあるよ。」と声掛けしても上手く伝わらないことに気付き、声かけの仕方に工夫が必要なことを学んでいました。

それぞれの体験を通して、相手の気持ちを想像し、寄り添うことの大切さを学び、介助役の人の存在の大きさを感じた子どもが多くいたようでした。



5年生:収穫の秋！稻刈りをしました！

10月20日(月)に、5年生が稻刈りを行いました。6月18日に田植えを行い、5年生はそれ以降もバケツ稻の管理や生長の観察を続けていました。稻刈りをする前に、地域にお住いの内藤さんをお招きし、稻刈りの方法を説明、実演していただきました。その後、子どもたちも鋸鎌を持ち、稻を刈っていました。小さかった苗が大きく成長したことを感じていました。

これまでの活動を通して、食料生産に携わる方々の思いや苦労を、身をもって体験することができました。収穫した稻は、乾燥させ、脱穀、糊摺り、精米をした後、学習の中で炊飯し、食べる予定です。しっかりと収穫の秋を味わってほしいと思います。

6年生:SONY の出前授業で、プログラミング学習を行いました！

10月23日(木)の総合的な学習の時間に、6年生がSONYの方を講師としてお招きし、出前授業を行っていただきました。講師の方々10名に、児童のタブレットと「toio(トイオ)」というソフトを使って行うプログラミングを教えていただきました。ブロックを意図したとおりに動かすために、動きの順序を考えて、指示を出して操作していきます。初めは操作にもドキドキしていましたが、慣れるとスムーズに動かせるようになり、どんどん次の課題を進めました。



6年生からは、「あまり使ったことがなかったけど、興味がもてた。」「身のまわりの製品にプログラミングがたくさん使われていることを初めて知った。」といった感想が聞かれました。普段触れることが少ないプログラミングにどっぷりと浸ることができ、楽しそうな子どもたちの姿が見られました。

